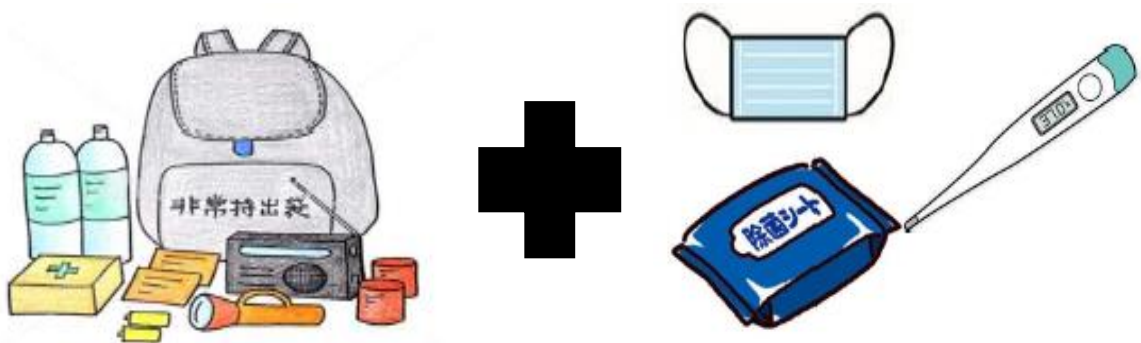


新型コロナウイルス感染症が収束しない中でも、
災害時には、危険な場所にいる人は、
避難することが原則です。

1. 日頃からの備え

- 日頃から1日程度の飲料水や食料品の備蓄をしましょう。
- 通常の非常持ち出し品に加えて、マスクや除菌シート、体温計を備えておきましょう。
- 町の備蓄品にも限りがありますので、ご協力をお願いします。



【主な持ち出し品】 (非常用持ち出しバックに準備をしておくとう便利です)

- 飲料水、食料品（カップめん、缶詰、ビスケット、チョコレートなど）
- 貴重品（預金通帳、印鑑、現金、健康保険証など）
- 救急用品（ばんそうこう、包帯、消毒液、常備薬など）
- ヘルメット、防災ずきん、軍手
- 懐中電灯、携帯ラジオ、予備電池、携帯電話の充電器
- 衣類、下着、毛布、タオル
- 洗面用具、ウェットティッシュ、携帯トイレ

※乳児のいるご家庭は、ミルク・紙おむつ・ほ乳瓶なども用意

• マスク、体温計、消毒液等の感染対策用品

2. 避難先の検討

- 避難所に避難するだけでなく、安全な親戚・知人宅へ避難することも検討しましょう。
- 避難所の駐車場などでの車中泊も検討しましょう。

3. 避難したときのお願い

- 避難所へ到着したら、受付をします。
- 車中に居られる場合も受付をしてください。
- 受付時に検温、健康状態の確認を行います。
- 発熱等の症状がある方は受付に申し出てください。
- 受付時に発熱等の症状が確認された場合は、専用のスペースへ移動します。

【受付時の確認事項】

◆避難所運営で確認したい事項

- ・自治会名
- ・名前
- ・性別
- ・年齢
- ・連絡先
- ・住所
- ・援護の要否等

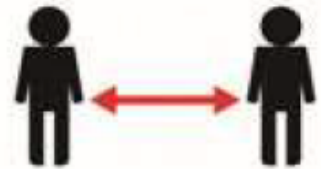


◆新型コロナウイルス感染症対策で確認したい事項

- ・発熱（検温をします）があるか
- ・風邪症状があるか
- ・息苦しさがあるか
- ・だるさがあるか 等

4. 避難所での過ごし方

- 要配慮者（乳幼児、妊婦、高齢者など）に避難所の利用を優先させましょう。
- 3つの密（密閉・密集・密接）を避けましょう。
- 少なくとも1時間に一回は換気をしましょう。
- 避難者同士の一定の距離を保ちましょう。
- 近距離での会話は最低限にしましょう。



手洗い実施やマスクを着用し、感染対策へのご協力をお願いします